

第34回学術大会【佛教文化学会プログラム】

受付開始 9:45～

テーマ

宗教と戦争 -戦後80年を迎えて-

■研究発表会 10:00～

第一部会	『浄土往生伝』の編纂意図 -『瑞応刪伝』との関連性を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	船橋 了大
	『中論』と『中観論』 -吉蔵の著作を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	高見 彰浩
	福田行誠の『遺教経』理解とその思想背景	大正大学大学院博士後期課程	近藤 修正
	「五種増上縁義」の引用について	大正大学大学院博士後期課程	林田 徹順
第二部会	普寂と大我の対立 -教相判釈を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	吉田 啓佑
	『往生要集』における宿善論	大正大学大学院博士後期課程	堀田 啓明
	永観撰『往生拾因』の研究 -地想観を中心に-	大正大学大学院博士後期課程	高橋 佑学
	『安養集』『安養抄』『浄土厳飾抄』における仏身仏土論の変遷	大正大学大学院博士後期課程	小笠原 紀彰

..... 昼食 12:00～13:00

■シンポジウム(8号館 4階 礼拝ホール) 13:00～

テーマ 宗教と戦争 -戦後80年を迎えて-			
I. 基調講演 13:00～14:20			
宗教は戦争勃発の抑止にいかなる貢献をなしうるのか? -仏教を中心に現実主義と理想主義の「狭間」で考える-		大正大学特任教授	星川 啓慈
14:20～14:30 休憩			
II. 問題提起 14:30～14:35		佛教文化学会理事長	林田 康順
III. パネル発表 14:35～			
14:35～15:05	新しい宗教徒たちの「戦争」問題 -明治20～30年代の政治・社会・対外の課題との関係を軸に-	大正大学名誉教授・特遇教授	福井 淳
15:05～15:35	戦時下における仏教教団の報国運動 -組織的変遷を中心に-	大正大学非常勤講師	小林 惇道
15:35～16:05	国家の利用か? 仏教の協力か? -昭和前期の制度と実態-	大正大学非常勤講師	三浦 周
16:05～16:15 休憩			
IV. ディスカッション 16:15～17:15			
V. 閉会の辞		佛教文化学会理事長	林田 康順

■会員総会(8号館 4階 礼拝ホール) 17:20～17:40